



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月5日

上場会社名 三井倉庫ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9302

URL <https://www.mitsui-soko.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古賀 博文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 松井 博文 TEL 03-6400-8006

四半期報告書提出予定日 2019年11月6日 配当支払開始予定日 2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	123,690	2.5	7,063	14.2	6,569	18.6	3,500	12.5
2019年3月期第2四半期	120,659	5.1	6,183	77.0	5,541	51.5	3,111	72.9

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 2,270百万円（△39.2%） 2019年3月期第2四半期 3,733百万円（△20.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	140.96	—
2019年3月期第2四半期	125.27	—

※当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	249,776	54,114	19.6
2019年3月期	252,078	52,243	18.8

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 49,041百万円 2019年3月期 47,404百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.50	—
2020年3月期	—	12.50	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	25.00	37.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2019年11月5日）公表いたしました「2020年3月期 通期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」および添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。2019年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金は「—」として記載しております。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	240,000	△0.8	12,000	0.1	11,200	1.0	6,600	27.2	265.74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	24,883,002株	2019年3月期	24,883,002株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	46,589株	2019年3月期	46,569株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	24,836,413株	2019年3月期2Q	24,836,598株

※当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本発表資料の中で、予想、見通し、目標といった歴史的事実でない数値につきましては、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、（添付資料）4ページ「1.（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

2. 「2020年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、緩やかな回復が続くものの、鉱工業生産指数は前年同期比で減少の傾向を示しており、輸出を中心に弱さが見られ、依然として先行き不透明な状況が続いております。物流を取り巻く環境は、保管残高が増加傾向にあるものの、荷動きを示す貨物回転率は足元で前年同期比減少を示しており、人手不足による人件費の上昇、米中間の通商摩擦による影響や原油価格の上昇といった世界経済の不確実性も伴い、引き続き厳しい事業環境が続いております。

こうした経済環境の中、当社グループは、「中期経営計画2017」で定めた抜本的事業収益力の強化に関する各種施策の実行及び物流事業において、食品原料等の貨物取扱が高い水準で推移したこと、家電関連の貨物取扱が増加したこと、不動産事業において賃料収入が増加したことなどにより、連結営業収益は前年同期比30億30百万円増の1,236億90百万円、連結営業利益は同8億80百万円増の70億63百万円、連結経常利益は同10億28百万円増の65億69百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同3億89百万円増の35億円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## (イ) 物流事業

収益面では電子部品、半導体等の航空輸送の取扱量減少、費用面では人手不足による人件費の上昇など、外部環境の変化による影響はあったものの、「中期経営計画2017」の下、物流事業における抜本的事業収益力の強化を目指し、販管費等のコスト削減、粗利益改善施策など、各種施策の実行に加え、倉庫業務において食品原料等の貨物取扱が増加し高い水準で推移したことや、家電メーカー向け物流業務の取扱が増加したこと、家電量販店向け物流業務を中心として消費増税前に取扱が増加したこと、その他、医薬品、家電メーカー向け物流の新規取扱開始などから、営業収益は前年同期比27億70百万円増の1,191億96百万円、営業利益は同6億67百万円増の57億72百万円となりました。

## (ロ) 不動産事業

主要テナントとの契約更改に伴い賃料収入が増加し営業収益は前年同期比2億63百万円増の48億62百万円、営業利益は同2億89百万円増の28億66百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

当第2四半期末の総資産は、減価償却の進行に伴う固定資産の減少などから、前連結会計年度末より23億2百万円減の、2,497億76百万円となりました。

純資産は、円高の進行に伴う為替換算調整勘定の減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより前連結会計年度末より18億70百万円増の、541億14百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益は増加したものの、売掛債権の増加などにより、前年同期比17億93百万円減少の68億27百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、「中期経営計画2017」の下、前期に引き続き不要不急の投資を抑制した結果、前年同期比66百万円の支出減少となる23億33百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済などにより23億62百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末より17億96百万円増の248億1百万円となりました。

## ③キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年 3月期	2018年9月 第2四半期	2019年 3月期	2019年9月 第2四半期
自己資本比率 (%)	16.8	18.3	18.8	19.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	16.0	19.9	17.9	16.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	12.9	8.6	7.7	10.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	8.7	12.2	14.1	11.2

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
4. キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額に換算するため第2四半期では2倍して算出しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## ア. 2020年3月期の通期業績予想の修正について

「中期経営計画2017」の下、物流事業における販管費等のコスト削減、粗利益改善施策などの抜本的事業収益力の強化に関する各種施策が順調に進捗したことに加え、倉庫業務において食品原料等の貨物取扱が増加し高い水準で推移したこと、航空輸送業務において自動車関連貨物のプロジェクト輸送が発生したことなどから上期の実績が予想を上回ったこと、下期の業績見通しを勘案し、通期の連結業績予想値を修正いたしました。

[2020年3月期 通期 (2019年4月1日～2020年3月31日) 連結業績予想]

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回発表予想	百万円 238,000	百万円 10,000	百万円 8,900	百万円 5,700	円 銭 229.50
②今回修正予想	240,000	12,000	11,200	6,600	265.74
③増減額 ②-①	2,000	2,000	2,300	900	-
④増減率 ③/①	0.8%	20.0%	25.8%	15.8%	-
参考：前年同期実績 (2019年3月期 通期)	241,852	11,986	11,087	5,190	208.99

※当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

## イ. 2020年3月期期末配当予想の修正について

当社は「中期経営計画2017」の下、抜本的事業収益力の強化、財務基盤の再建を目指し各種施策の強化に取り組んでおります。これら施策の実行が順調に進捗した結果、中期経営計画最終年度である2022年3月期での達成を目標としている財務指標（営業利益100億円、ROE 9%超、有利子負債残高1,300億円、ネットD/E レシオ2.0以下）について、前倒しで達成する目途がついたと判断いたしました。

上記財務状況を踏まえ、当期末より年間配当金を1株につき50円とし、これを下限とした安定的配当の継続を目標とする配当方針といたします。年間配当金1株につき50円の配当水準は、2017年3月期末に無配とした直前の配当水準となります。今後の配当金額については、下限となる1株につき50円を基本としつつ、利益水準、有利子負債の削減状況、投資の見通しなどを勘案し決定してまいります。当期の配当金については、中間配当金は2019年5月9日に発表した配当予想に基づき1株につき12.5円、期末配当金は上記配当方針に基づき1株につき25円（年間配当金50円ベース）、年間配当金は1株につき37.5円となります。期末配当については2020年5月上旬開催予定の取締役会の決議を経て実施いたします。

[2020年3月期 (2019年4月1日～2020年3月31日) 期末配当予想額]

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想 (2019年5月9日発表)	円 銭 12.50	円 銭 12.50	円 銭 25.00
今回修正予想	-	25.00	37.50
当期実績	12.50	-	-
前期実績 (2019年3月期)	0.00	12.50	12.50

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,643	25,370
受取手形及び営業未収金	31,858	32,986
たな卸資産	581	350
その他	8,780	7,425
貸倒引当金	△77	△85
流動資産合計	64,786	66,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	77,282	75,067
土地	55,731	55,687
その他(純額)	6,672	7,003
有形固定資産合計	139,686	137,759
無形固定資産		
のれん	7,300	6,552
その他	5,612	5,616
無形固定資産合計	12,912	12,168
投資その他の資産		
投資有価証券	15,046	14,699
その他	20,208	19,873
貸倒引当金	△563	△771
投資その他の資産合計	34,692	33,801
固定資産合計	187,291	183,729
資産合計	252,078	249,776

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	17,384	16,233
短期借入金	1,864	7,963
1年内返済予定の長期借入金	12,672	12,548
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	1,690	2,298
賞与引当金	3,074	3,242
その他	16,923	14,552
流動負債合計	63,610	66,839
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	87,934	80,572
退職給付に係る負債	6,466	6,539
その他	11,824	11,710
固定負債合計	136,225	128,823
負債合計	199,835	195,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,100	11,100
資本剰余金	5,464	5,536
利益剰余金	23,816	27,007
自己株式	△102	△102
株主資本合計	40,279	43,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,060	5,846
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	307	△1,142
退職給付に係る調整累計額	757	795
その他の包括利益累計額合計	7,125	5,500
非支配株主持分	4,838	5,072
純資産合計	52,243	54,114
負債純資産合計	252,078	249,776

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益		
倉庫保管料	15,776	17,321
倉庫荷役料	13,812	14,480
港湾作業料	9,045	9,033
運送収入	56,492	56,828
不動産収入	4,234	4,494
その他	21,297	21,532
営業収益合計	120,659	123,690
営業原価		
作業直接費	57,512	58,226
賃借料	8,310	8,738
減価償却費	3,517	3,464
給料及び手当	18,953	19,279
その他	17,081	17,637
営業原価合計	105,375	107,346
営業総利益	15,284	16,343
販売費及び一般管理費		
減価償却費	540	562
報酬及び給料手当	4,057	4,196
のれん償却額	627	539
その他	3,875	3,981
販売費及び一般管理費合計	9,101	9,280
営業利益	6,183	7,063
営業外収益		
受取利息	90	99
受取配当金	208	285
持分法による投資利益	81	55
その他	257	268
営業外収益合計	637	708
営業外費用		
支払利息	659	593
支払手数料	26	410
為替差損	132	9
固定資産除却損	278	63
その他	183	124
営業外費用合計	1,279	1,201
経常利益	5,541	6,569
特別利益		
投資有価証券売却益	6	—
特別利益合計	6	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	12
固定資産除却損	—	107
特別損失合計	—	119
税金等調整前四半期純利益	5,547	6,450
法人税等	1,973	2,405
四半期純利益	3,573	4,044
非支配株主に帰属する四半期純利益	462	543
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,111	3,500

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	3,573	4,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48	△214
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	240	△1,290
退職給付に係る調整額	△50	56
持分法適用会社に対する持分相当額	△79	△326
その他の包括利益合計	159	△1,773
四半期包括利益	3,733	2,270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,305	1,876
非支配株主に係る四半期包括利益	428	394

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,547	6,450
減価償却費	4,058	4,027
のれん償却額	627	539
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	230
賞与引当金の増減額 (△は減少)	157	178
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	218	73
受取利息及び受取配当金	△299	△384
支払利息	659	593
持分法による投資損益 (△は益)	△81	△55
有形固定資産売却損益 (△は益)	△28	△51
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6	—
固定資産除却損	278	170
売上債権の増減額 (△は増加)	△639	△1,855
仕入債務の増減額 (△は減少)	887	△879
その他	△272	△1,422
小計	11,106	7,615
利息及び配当金の受取額	447	498
利息の支払額	△705	△607
法人税等の支払額	△2,227	△679
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,621	6,827
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,601	△2,025
有形固定資産の売却による収入	131	108
無形固定資産の取得による支出	△329	△471
無形固定資産の売却による収入	2	2
投資有価証券の取得による支出	△68	△11
投資有価証券の売却による収入	23	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	※ △460	—
関係会社株式の取得による支出	△16	—
貸付けによる支出	△12	△13
貸付金の回収による収入	33	10
定期預金の預入による支出	△204	△0
定期預金の払戻による収入	102	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,400	△2,333
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,907	8,725
短期借入金の返済による支出	△11,284	△2,600
長期借入れによる収入	20,527	—
長期借入金の返済による支出	△11,700	△7,424
社債の償還による支出	△10,000	—
非支配株主への払戻による支出	—	△39
配当金の支払額	—	△310
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△195	—
その他	△836	△713
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,583	△2,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	△334
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,329	1,796
現金及び現金同等物の期首残高	25,296	23,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,966	24,801

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 前第2四半期連結累計期間における「連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出」△460百万円は、2016年3月期に取得したPrime Cargo A/S及びPrime Cargo (H.K.) Ltd.の株式取得代金の未払分を支払ったことによるものです。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	116,425	4,234	120,659	—	120,659
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	364	364	(364)	—
計	116,425	4,599	121,024	(364)	120,659
セグメント営業利益	5,105	2,577	7,683	(1,499)	6,183

(注)1. セグメント利益の調整額△1,499百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	119,196	4,494	123,690	—	123,690
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	368	368	(368)	—
計	119,196	4,862	124,058	(368)	123,690
セグメント営業利益	5,772	2,866	8,639	(1,576)	7,063

(注)1. セグメント利益の調整額△1,576百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

2020年3月期 第2四半期決算参考資料

## 1. 経営成績の概要(連結)

(単位:百万円)

	第2四半期(4月1日～9月30日)				通期(4月1日～3月31日)			
	2019年 3月期	2020年 3月期	増減		2019年 3月期 実績	2020年 3月期 予想	増減	
			金額	率(%)			金額	率(%)
営業収益	120,659	123,690	3,030	2.5	241,852	240,000	△1,852	△0.8
営業利益	6,183	7,063	880	14.2	11,986	12,000	13	0.1
経常利益	5,541	6,569	1,028	18.6	11,087	11,200	112	1.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,111	3,500	389	12.5	5,190	6,600	1,409	27.2

## 2. 財政状態(連結)

(単位:百万円)

	2019年 3月末	2019年 9月末	増減	
			金額ほか	率(%)
自己資本	47,404	49,041	1,637	3.5
総資産	252,078	249,776	△2,302	△0.9
自己資本比率	18.8%	19.6%	+0.8ポイント	4.4
ネットD/Eレシオ	2.51	2.36	△0.15	△5.9

## 3. 減価償却の状況(連結)

(単位:百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減	2019年3月期
減価償却費	4,058	4,027	△30	8,268

## 4. 有利子負債残高(連結)

(単位:百万円)

	2019年3月末	2019年9月末	増減
社債	40,000	40,000	—
借入金	102,471	101,084	△1,387
合計	142,471	141,084	△1,387
現金及び預金	23,643	25,370	1,726
純有利子負債残高	118,827	115,713	△3,113

## 5. セグメント情報(連結)

〈営業収益〉

(単位:百万円)

	前年同期 実績	当第2四半期 累計期間実績	2020年3月期 予想	2019年3月期 実績
物流事業	116,425	119,196	230,900	233,404
不動産事業	4,599	4,862	9,800	9,170
合計	121,024	124,058	240,700	242,574
調整額	△364	△368	△700	△721
連結損益計算書計上額	120,659	123,690	240,000	241,852

〈営業利益〉

(単位:百万円)

	前年同期 実績	当第2四半期 累計期間実績	2020年3月期 予想	2019年3月期 実績
物流事業	5,105	5,772	9,600	9,844
不動産事業	2,577	2,866	5,800	5,114
合計	7,683	8,639	15,400	14,959
調整額	△1,499	△1,576	△3,400	△2,972
連結損益計算書計上額	6,183	7,063	12,000	11,986